

宮城県震災復興計画

宮城県は、平成23年10月に今後10年間における復興の道筋を示す「宮城県震災復興計画」を策定しました。

詳しくは▶ [宮城県 震災復興計画](#)

復興を達成するまでの期間をおおむね10年間とし、平成32年度を復興の目標に定め、その計画期間を「復旧期」、「再生期」、「発展期」の3期に区分します。再生期は、震災の影響により生活・事業等に支障を来している方々への支援を更に充実していくとともに、本県の再生に向けたインフラ整備などを充実させることとしています。

計画期間：10年間（目標：平成32年度）



基本理念

1. 災害に強く安心して暮らせるまちづくり
2. 県民一人ひとりが復興の主体・総力を結集した復興
3. 「復旧」にとどまらない抜本的な「再構築」
4. 現代社会の課題を解決する先進的な地域づくり
5. 壊滅的な被害からの復興モデルの構築

平成26年3月に策定した「宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画（再生期）」について、復旧・復興の進捗状況や社会経済情勢を踏まえ、「再生期」の最終年を迎える平成29年度に向けて一部改訂し、「宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画【平成29年度版】」を策定しました。

復興のポイント

- ① 災害に強いまちづくり宮城モデルの構築
- ② 水産県みやぎの復興
- ③ 先進的な農林業の構築
- ④ ものづくり産業の早期復興による「富県宮城の実現」
- ⑤ 多様な魅力を持つみやぎの観光の再生
- ⑥ 地域を包括する保健・医療・福祉の再構築
- ⑦ 再生可能なエネルギーを活用したエコタウンの形成
- ⑧ 災害に強い県土・国土づくりの推進
- ⑨ 未来を担う人材の育成
- ⑩ 復興を支える財源・制度・連携体制の構築

県内市町震災復興計画

県内21市町においても、地域の実情に応じて震災復興計画を策定しました。

■沿岸部市町

自治体名	震災復興計画	策定期期
仙台市	仙台市震災復興計画	平成23年11月 (平成27年度で計画期間終了)
石巻市	石巻市震災復興基本計画	平成23年12月
塩竈市	塩竈市震災復興計画	平成23年12月
気仙沼市	気仙沼市震災復興計画	平成23年10月
名取市	名取市震災復興計画	平成23年10月
多賀城市	多賀城市震災復興計画	平成23年12月
岩沼市	岩沼市震災復興計画マスタープラン	平成23年 9月
東松島市	東松島市復興まちづくり計画	平成23年12月
亘理町	亘理町震災復興計画	平成23年12月
山元町	山元町震災復興計画	平成23年12月
松島町	松島町震災復興計画	平成23年12月 (平成27年度で計画期間終了)

自治体名	震災復興計画	策定期期
七ヶ浜町	七ヶ浜町震災復興計画	平成23年11月
利府町	利府町震災復興計画	平成23年12月
女川町	女川町復興計画	平成23年 9月
南三陸町	南三陸町震災復興計画	平成23年12月

■内陸部市町

白石市	白石市東日本大震災復興計画	平成23年 9月
角田市	角田市震災復興・復興基本計画	平成23年 8月
登米市	登米市震災復興計画	平成23年12月
栗原市	栗原市震災復興計画	平成23年12月
大崎市	大崎市震災復興計画	平成23年10月
涌谷町	復興まちづくりマスタープラン	平成24年 3月

詳しくは▶ <http://www.pref.miyagi.jp/site/hukkousien/keikaku.html>

復興の進捗状況

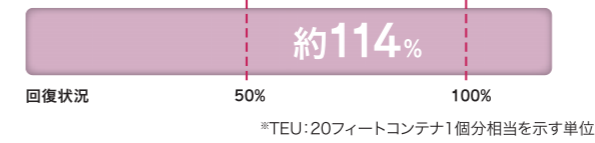
主なインフラの復旧状況

電気、ガス、水道などの主なライフラインについては、家屋などの流出地域を除き、復旧しました。

■コンテナ貨物取扱量(仙台塩釜港(仙台港区))

H28/1～H28/12のコンテナ貨物取扱量：246,000TEU *速報値

H22/1～H22/12のコンテナ貨物取扱量：216,142TEU



■仙台空港利用者数

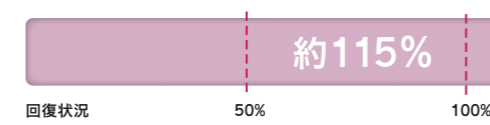
■国際線 H28/1～H28/12利用者数：187,275人

H22/1～H22/12利用者数：271,932人



■国内線 H28/1～H28/12利用者数：2,924,864人

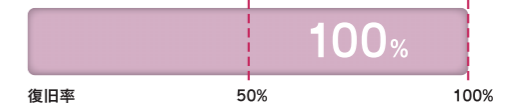
H22/1～H22/12利用者数：2,554,345人



■道路施設(県管理分の通行規制)

全面通行止解除済箇所数：137箇所(H26/4/30現在)

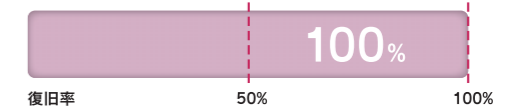
全面通行止箇所数：137箇所(H23/3/11)



■鉄道(県内在来線)

運行再開延長：約456.0km(H28/12/10現在)

JR、空港アクセス鉄道等
県内の鉄道延長：約456.0km



韓国航路の新規開設



仙台市

防災集団移転地と中心市街地をつなぐ国道398号線 戸倉・波伝谷復興道路



南三陸町

国が管理する空港で初めて民営化した仙台空港



名取市
岩沼市

新市街地に隣接する JR仙石線の新駅「石巻あゆみ野駅」



石巻市

宮城県では、復興の進捗状況を毎月11日をめぐりに、県のホームページで発信しています。

[宮城県 復興の進捗状況](#) 🔍 検索

復興の進捗状況

環境・生活・衛生・廃棄物関連

被災者の生活再建を進め、安心して暮らすことのできる良好な生活環境を確保するとともに、環境保全など現代社会を取り巻く諸課題に対応した社会の形成を目指します。

■防災集団移転促進事業

造成工事着手等地區 : 195地区 (H29/2/28現在)
住宅等建築工事可能地区: 187地区 (H29/2/28現在)

計画地区数 : 195地区 (H29/2/28現在)



■土地地区画整理事業

工事着工 : 33地区 (H29/2/28現在)
住宅等建築工事可能地区: 23地区 (H29/2/28現在)

計画地区数 : 34地区 (H29/2/28現在)



■津波復興拠点整備事業

工事着工 : 12地区 (H29/2/28現在)
住宅等建築工事可能地区: 11地区 (H29/2/28現在)

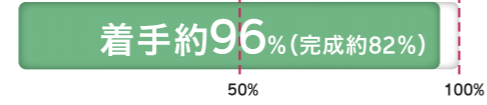
計画地区数 : 12地区 (H29/2/28現在)



■災害公営住宅 (事業着手戸数)

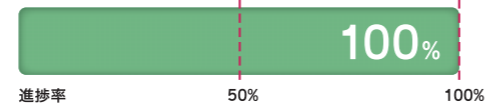
事業着手戸数 : 15,353戸 (H29/2/28現在)
完成戸数 : 13,121戸 (H29/2/28現在)

計画戸数 : 15,950戸 (H29/2/28現在)



■災害廃棄物 (処理・処分量)

処理・処分量 : 約1,160万トン (H26/11末現在)
沿岸15市町の災害廃棄物の発生量 : 約1,160万トン (H26/11末現在)



東松島市で最大規模となる防災集団移転地「野蒜北部丘陵地区」



東松島市

(写真提供:大成・フジタ・佐藤・国際開発・イト日技共同企業体)

津波発生時に市民や観光客が避難できる津波避難デッキ



塩竈市

多賀城市で災害公営住宅整備が完了



多賀城市

発電機や防災行政用無線、非常食、飲料水などを備蓄する津波避難タワー



仙台市

復興の進捗状況

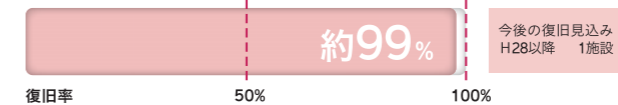
保健・医療・福祉関連

被災者の健康を守ることを最優先で考え、地域特性や再建後の地域社会の姿を想定し、地域における保健・医療・福祉の提供体制を回復・充実させます。

■医療施設 (病院・有床診療所)

再開した施設数 : 114施設 (H29/2/1現在)

被災施設数 : 115施設 (参考) 震災前施設総数: 336施設



■高齢者福祉施設 (入所施設)

再開した施設数 : 197施設 (H29/2/1現在)

被災施設数 : 198施設 (参考) 震災前施設総数: 463施設



■サポートセンター

仮設住宅や災害公営住宅などの見守りや生活・健康相談などを行う「仮設住宅サポートセンター」を沿岸13市町51箇所に開設。(平成28年12月31日現在)

■子どもの心のケア等

「子どもの心のケアチーム」を組織し、巡回相談や医療的ケアに対応。

■障害者福祉施設

再開した施設数 : 137施設 (H29/2/1現在)

被災施設数 : 138施設 (参考) 震災前施設総数: 670施設



■保育所 (へき地保育所含む)

再開した施設数 : 129施設 (H29/2/1現在)

被災施設数 : 135施設 (参考) 震災前施設総数: 374施設



■みやぎ心のケアセンター

心のケア拠点としての「みやぎ心のケアセンター」を設置し、被災者を対象とした訪問支援や相談会などの支援体制を整備

■宮城県聴覚障害者情報センター (愛称: みみサボみやぎ)

被災した聴覚障害者の生活再建に向けた、相談支援や情報発信等を実施。

患者の救命率向上や後遺症軽減などが期待されるドクターヘリの運航開始



サポートセンター職員による災害公営住宅の見守り活動



岩沼市

聴覚障害をお持ちの方、ご家族へ手話や筆談を交えて情報提供(みみサボサロン)



平成28年4月から保育が再開された戸倉保育所



南三陸町

復興の進捗状況

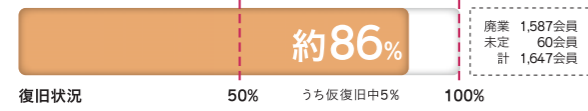
経済・商工・観光・雇用関連

ものづくり産業の早期復興と、商業や観光の再生と賑わいづくり、県民生活を支える雇用の創出を最優先課題として、経済基盤を再構築します。

被災商工業者の営業状況

営業継続会員数 : 9,777会員 (H28/3/31現在)

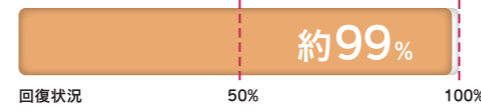
県内33商工会6商工会議所の被災会員数 : 11,424会員 (H28/3/31現在)



観光客入込数

H27 : 6,066万人

H22 : 6,129万人



本設の商店街として新たなスタートを切った「南三陸さん商店街」



南三陸町

台湾からの観光客誘致に向けた、東北6県合同の観光PR



復興の進捗状況

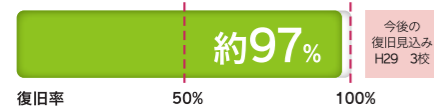
教育・防災・安全・安心関連

教育の分野では、学校で学ぶすべての子どもたちが、夢と志をもって、安心して学べる教育環境を確保。防災・安全・安心の分野では、県民生活の安全・安心を守る社会基盤である防災機能や治安体制の回復、充実・強化を図る。

県立学校施設 (復旧工事)

復旧済施設数: 88校 (高等学校 70/73校, 特別支援学校 18/18校) (H29/2/28現在)

被災施設数: 91校 (H23/3/11)

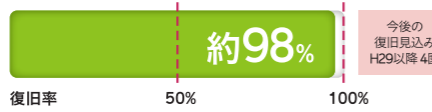


※教育活動については、全ての学校で再開済み(仮設校舎を含む)

私立学校施設 (復旧工事)

復旧済施設数: 158施設 (幼稚園 91/95園, 小中高 29/29校, 専修・各種 38/38校) (H29/2/28現在)

被災施設数: 162施設 (H23/3/11)



※教育活動については、全ての学校で再開済み(仮設校舎等を含む)

県立社会教育施設・県立社会体育施設 (復旧工事)

復旧済施設数: 15施設 (社会教育施設 10/11施設, 社会体育施設 5/5施設) (H29/2/28現在)

被災施設数: 16施設 (H23/3/11)



宮城県気仙沼向洋高等学校の仮設校舎



気仙沼市

震災後4度の移転を経て、高台に再建を果たした「あさひ幼稚園」



南三陸町

復興の進捗状況

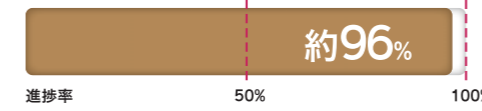
公共土木施設災害復旧関連

「次世代に豊かさを引き継ぐことのできる持続可能なみやぎの県土づくり」の理念のもと、県民の命と生活を守り、震災を乗り越え、更なる発展につなげる県土づくりを目指して取り組みます。

道路・橋梁施設 (復旧工事)

完成箇所数: 1,469箇所 (H29/2/28現在)

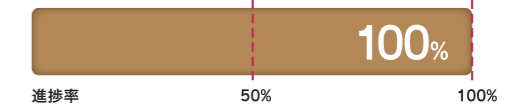
被災箇所数: 1,538箇所 (道路 1,415箇所, 橋梁 123箇所)



砂防・地滑・急傾斜施設 (復旧工事)

完成箇所数: 8箇所 (H26/3/31現在)

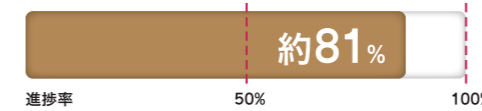
被災箇所数: 8箇所



河川施設 (復旧工事)

完成箇所数 223箇所 (H29/2/28現在)

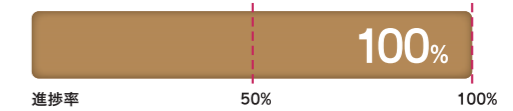
被災箇所数 274箇所 (H29/2/28現在)



下水道施設 (復旧工事)

完成箇所数: 121箇所 (H26/3/31現在)

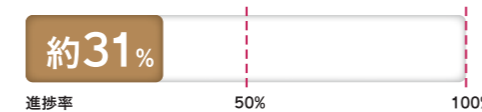
被災箇所数: 121箇所 (H26/3/31現在)



海岸保全施設 (復旧工事)

完成箇所数 23箇所 (H29/2/28現在)

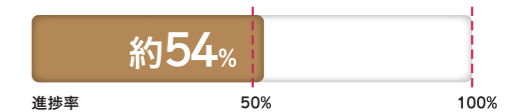
被災箇所数 74箇所 (H29/2/28現在)



港湾施設 (復旧工事)

完成箇所数: 154箇所 (H29/2/28現在)

被災箇所数: 288箇所 (H29/2/28現在)



車道部分の復旧が完了し、平成28年6月に開通した新北上大橋



石巻市

砂押川(外2河川)の災害復旧工事



多賀城市

平成29年から海水浴場が再開する、菖蒲田海岸の防潮堤



七ヶ浜町

石巻港の東水路南地区防潮堤整備



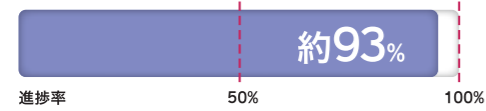
石巻市

沿岸部全域を中心に甚大な被害を受けたことから、諸施策の抜本的見直しを含めた大胆な取組等により、農林水産業については、地域経済を牽引する新たな成長産業へとステップアップを図るとともに、宮城県を我が国の食料供給基地として再生します。

■農地 (除塩含む)

完成面積 : 約12,111ha (H29/2/28現在)

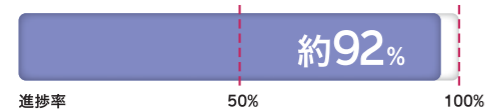
復旧対象面積 : 約13,000ha



■農業用施設 (排水機場)

完成箇所数 : 43箇所 (H29/2/28現在)

被災箇所数 : 47箇所



■園芸 (園芸用ガラス室・ハウス復旧面積)

復旧面積 : 172.6ha (H29/2/28現在)

復旧対象面積 : 約178ha



■畜舎・畜産関連施設 (堆肥センター等)

復旧済施設数 : 184施設 (H29/2/28現在)

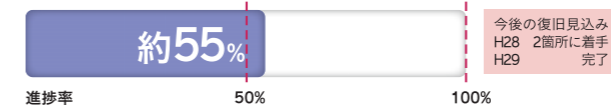
復旧予定施設数 : 187施設



■治山施設 (山地・海岸)

完成箇所数 : 11箇所 (H29/2/28現在)

被災箇所数 : 20箇所



■海岸防災林

植栽完成面積 : 約190ha (H29/2/28現在)

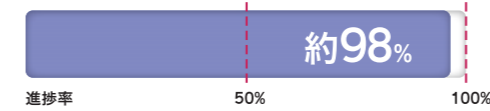
復旧対象面積 : 750ha



■林道施設

完成箇所数 : 61箇所 (H29/2/28現在)

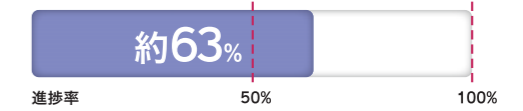
被災箇所数 : 62箇所



■漁港 (復旧工事)

完成箇所数 : 906箇所 (H29/2/28現在)

被災箇所数 : 1,437箇所



■漁船

稼働隻数 : 約8,800隻 (H29/1/31現在)

震災前の稼働漁船隻数 : 約9,000隻 (H23/3/11)

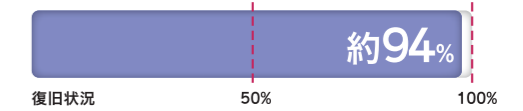


■主要魚市場の水揚げ状況

主要魚市場: 塩釜、石巻、女川、南三陸、気仙沼

H28の水揚金額 : 約567億円 (約24万1千トン) (H28/1~H28/12)

H22の水揚金額 : 約602億円 (約32万トン) (H22/1~H22/12)



干陸化後、本格的な水稲の作付けを実施



石巻市

東北最大規模のイチゴ栽培施設が完成 (農業生産法人山元いちご農園)



山元町

海岸防災林のボランティア植樹



巨理町

再建した志津川漁港の「南三陸町地方卸売市場」



南三陸町

被災農地を大区画化し、ネギの作付けを実施



気仙沼市

復旧した農地での初めての稲刈り



東松島市

震災後に新たに造成された関上水産加工団地



名取市

新市場完成後の初の水揚げ (塩竈市魚市場南棟1期)



塩竈市